

2020年5月7日

4年生の皆様

ノートルダム清心女子大学

学長 原田豊己 神父

「キャップ・アンド・ガウン授与について」

新型コロナウイルス感染症対策の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が全国に発令されているなか、毎年ナミュール・ノートルダム修道女会の創立者聖ジュリー・ビリアートの日にあたる5月13日前後の土曜日に行われているキャップ・アンド・ガウン授与式は、本年は中止となりました。しかし、4年生の皆さんにとっては、とても大切な卒業関連行事の一つです。5月16日には、アカデミックドレスとキャップを身にまとうことはかないませんが、学士候補生である最高学年としての自覚と責任のもとに、これまでの3年間を振り返り、学びの集大成としての卒業研究、卒業に向けてもう一度心を新たにしてください。私も皆さんのためにお祈りします。

感染症拡大を防ぐために、大学の入校もできずに遠隔授業を受けなければならない状況に不安や戸惑いを感じておられることと思いますが、学士候補生としての誇りをもって、学びを続けてください。宣誓の言葉にもあるように、学士候補生として認められることへの深い喜びとともに、ノートルダム清心女子大学の、理想と伝統を自ら体得し、母校をさらに栄えあるものたらしめることによって、この責任に応える覚悟をしましょう。英知を重んじ、善を尊び、真理を愛することによって、今日まで教え導いてくださった、多くの方々の、ご期待に添うように努力を続ける決意を新たにしましょう。

キャップとガウンは、感染症の事態が落ち着き、一日でも早く皆さんにお渡ししたい思いがありますが、現時点では、まだそれが叶わない状況にあります。今後の日程については、情勢を鑑みながら検討し、詳細が決まり次第、皆さんにお知らせしますので、ご了承ください。新型コロナウイルス感染症の終息を願いながら祈りましょう。

—祈り—

主よ、私たちは今、大きな希望と固い決意をもって、  
このキャップとガウンをいただきます。明日からの歩みを守り、  
あなたの祝福で、私たちのかけがえのない人生を充実してください。  
主イエス・キリストの御名によって、お願いいたします。